



ビジネスレポート Vol. 8

2016年4月1日 ▶ 2016年9月30日



技術の翼と革新の心。

Wings of technology and spirit of innovation.

長府庭園(山口県下関市)
見頃: 11月中旬~12月上旬

Contents

1 トップメッセージ

2-3 トピックス

「大阪研究開発センター」の開所式を開催

4 2016年度中間連結業績ハイライト

裏表紙 会社情報・株式情報

宇部興産株式会社

証券コード 4208



“ビジネスレポート”をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当社グループは、当期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画「Change & Challenge 2018」を始動し、「持続的成長を可能にする経営基盤の強化」「資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献」を基本方針として、各部門の収益力向上を推進するとともに、各事業課題の解決に向け取り組んでおります。

当中間期においては、急激な円高、カプロラクタムの市況低迷、セメント国内需要の減少および輸出環境悪化等の影響を受けました。加えて、昨年より隔年実施に移行した宇部のアンモニア工場定期修理の実施、自家発電所の定期修理を行なったため、これらの影響を受けました。

この結果、当中間期における当社グループの連結業績は売上高、利益ともに減収減益となりました。

今後の経済情勢につきましては、国内景気は緩やかな回復に向かうことが期待されるものの、為替や原燃料価格の先行き、中国など新興国や資源国での経済成長の鈍化、米国・欧州における政治・経済・金融政策の動向など、不透明感の強い状況が続くことが見込まれます。

こうした情勢を踏まえ、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、中間配当は見送らせていただきたく、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

なお、期末配当につきましては、前年から1円増配し1株につき6円とさせていただきます予定です。

当社グループは、引き続きグループの総力を結集し、収益の底上げを図るとともに公正な企業活動を推進し、経営理念である「共存同栄」の精神の下、社会との共生を目指し、株主の皆様や資本市場をはじめ、顧客・取引先・従業員・地域社会等、すべてのステークホルダーからの信託をさらに深めるべく取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

山本 謙

UBEグループビジョン

UBEグループは「共存同栄」「有限の鉱業から無限の工業へ」という経営理念を踏まえ、右記のグループビジョンを掲げ、化学を中心とした独自技術で未来の価値を創造しています。

技術の翼と革新の心。
世界にはばたく私たちのDNAです。

フロンティアスピリットを胸に、無限の技術で世界と共生するUBEグループは、次代の価値を創造し続けます。

3月 【化学】 在スペイン子会社3社を統合

4月 【建設】 石灰石関連事業に係る営業・物流機能を宇部マテリアルズ(株)に移管

4月 【化学】 宇部ケミカル工場での大粒硫安の増産決定と、JA全農との硫安出荷・管理合併会社の設立を合意

5月 【化学】 JSR(株)・三菱レイヨン(株)と、ABS樹脂事業統合に対し基本合意

5月 【機械】 宇部興産機械(株)が新中型ダイカストマシン UB-iS3シリーズを上市

6月 【建設】 高性能セメント系セルフレベリング材「タフレベラーGプラス」の発売を開始 ①

7月 【機械】 宇部興産機械(株)が三菱重工プラスチックテクノロジー(株)の経営権取得のため出資を決定 ②

7月 【建設】 (株)大林組と共同開発した「スリムクリート工法」が第18回国土技術開発賞「最優秀賞」を受賞

8月 【化学】 「大阪研究開発センター」の開所式を開催 ③

8月 【機械】 UBE Machinery Inc.が米国・ケンタッキー州に販売・サービス拠点を設立

8月 【本社】 「UBEグループCSR報告書2016」を発行

9月 【化学】 セパレータの設備増強を決定 ④

Topics

1

【建設】
高性能セメント系セルフレベリング材
「タフレベラーGプラス」の発売を開始

下地の凹凸調整に加えて仕上げ材としての兼用も可能な高性能セメント系セルフレベリング材(以下、SL材)「タフレベラーGプラス」を開発、6月より関東地区限定で発売を開始しました。SL材は、平滑性による床精度の向上および、速硬・速乾性による工期短縮や省力化にも貢献できる床下地調整モルタルとして広く浸透していますが、長期使用では表面の劣化が避けられず、仕上げ材による被覆が必須でした。本製品は従来性能に加え、長期表面強度維持を実現させたことで、仕上げ材を施工しない素地状態での使用が可能です。仕上げ工程省略により、経済性をこれまで以上に向上させたSL材として、首都圏を中心に拡販を目指してまいります。

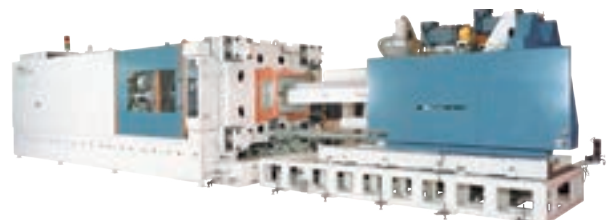
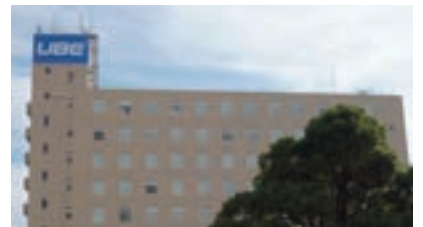


Topics

2

【機械】 宇部興産機械(株)が
三菱重工プラスチックテクノロジー(株)の
経営権取得のため出資を決定

国内外の射出成形機事業を取り巻く環境は、更に厳しさを増しています。今回、宇部興産機械(株)が三菱重工プラスチックテクノロジー(株)の経営権を取得し、両社の力を結集させることで、商品ラインアップ・販売網拡充による営業・サービス力の強化、製造コストの低減、両社技術の融合による開発力の向上をはかり、これまでに増してさまざまな顧客のニーズを先取りした新たな価値を提供することで、射出成形機のグローバル市場における事業拡大を目指してまいります。



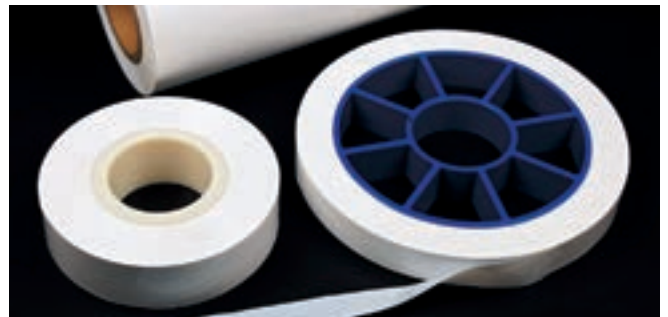
Topics 3 【化学】
「大阪研究開発センター」の
開所式を開催

堺工場内に新設した「大阪研究開発センター」の開所式を、堺市長の竹山修身氏、大阪府立大学大学院工学研究科長の辰巳砂昌弘教授をはじめ、関係者約50名のご臨席のもと開催いたしました。機能品分野において、要素技術研究～開発から生産技術までを一貫して、効率的かつ世の中の流れに即応した研究開発を行い、将来の新製品を創出する中心拠点としていきます。またオープンラボによる新たな価値創造を目指し、顧客、取引先、大学、研究機関との連携を促進し、イノベーション創出にも注力してまいります。



Topics 4 【化学】
セパレータの設備増強を決定

車載用リチウムイオン電池の需要増大に対応するため、堺工場におけるセパレータ製造設備の増強を決定しました。今回の増強計画は、堺工場において現在建設中の新規設備に続くもので、2018年に完工の予定です。この増強により宇部ケミカル工場と堺工場での生産能力は合計2.5億㎡になります。今年度からの中期経営計画において、セパレータ事業を「積極拡大事業」と位置づけており、需要増大にタイムリーに対応し能力増強をはかることで、車載用途でのプレゼンスをより強固なものとしてまいります。



商品紹介

SOUKAI UB 足快バスマット



『調湿』『消臭』機能を持ち、古くから建物の塗り壁材として使用されてきた天然の珪藻土。弊社では、独自の特製法(特許取得済)により、表面に無数の小さな穴を作り、従来の調湿機能を大幅にアップさせ、消臭機能に分解機能をプラスしたボード板「やさしい壁」を開発。2008年には、ナノテック大賞(環境エネルギー部門)を受賞いたしました。

この目に見えない機能が体感でき、見て判る商品が、足快バスマットです。抜群の吸水力と珍しさから、雑誌・TV等のメディアで取り上げられ話題になり、現在は広く海外まで知られる製品になりました。

● キュッと足が吸い付く感じ

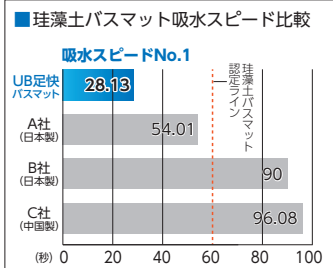
こんな感想を使った方からよく頂きます。

それは、バスマットの表面のナノサイズの無数の孔の大きさを適正化したことで、吸い付くような吸水力を実現したからです。

● 吸水スピードが速い

15ccの水をバスマットに落として、他社品との比較をしました。

UB足快バスマットは日本製A社の約2倍、中国製バスマットの約3.4倍の吸水スピードが実証されました。



● ネットショップ「なのらぼ」での直販

弊社は情報発信として、又メーカー直販媒体としてネットショップ「なのらぼ」を運営しております。

「足快シューズドライ」「珪藻土コースター」「ドライングプレート」など関連商品も次々開発・発売中ですので、是非お立ち寄り下さい。

★お問合せ: 宇部興産建材(株) 特販部 TEL 0120-268-310
URL: <http://www.ub-soukai.jp/>



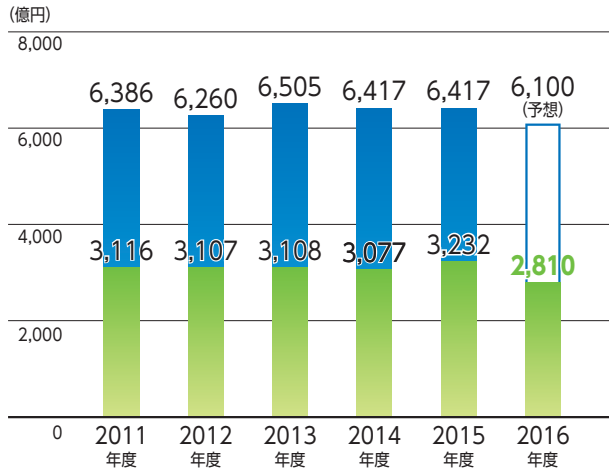
* 人気のバブル柄



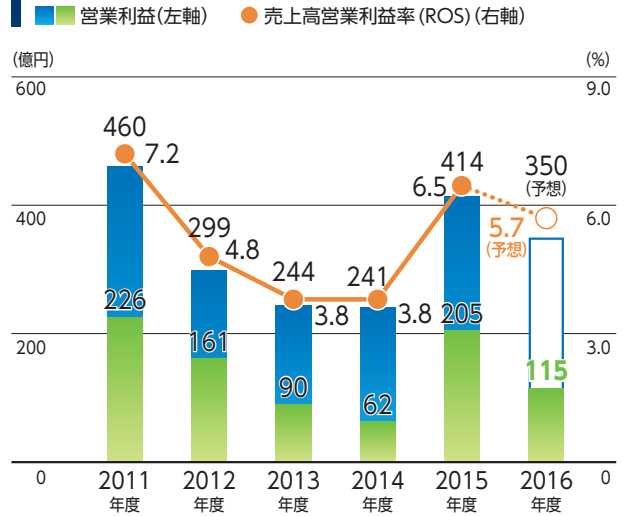
2016年度中間連結業績ハイライト

● 中間 ● 通期

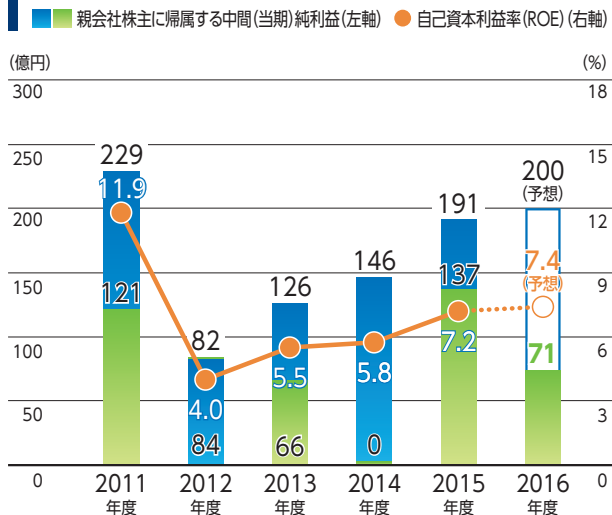
売上高



営業利益と売上高営業利益率(ROS)

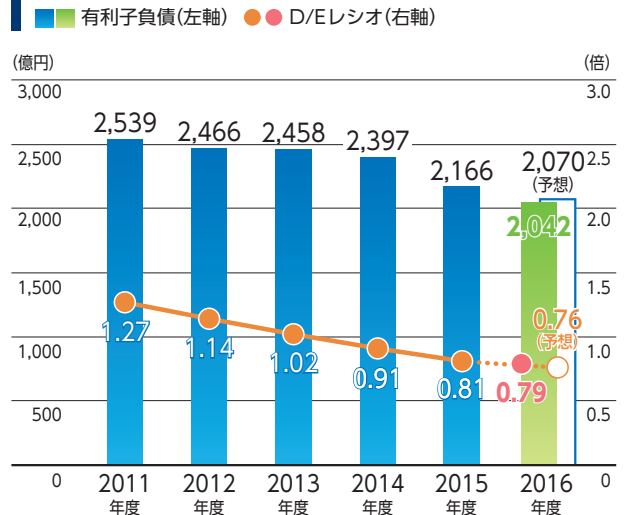


親会社株主に帰属する中間(当期)純利益と自己資本利益率(ROE)*



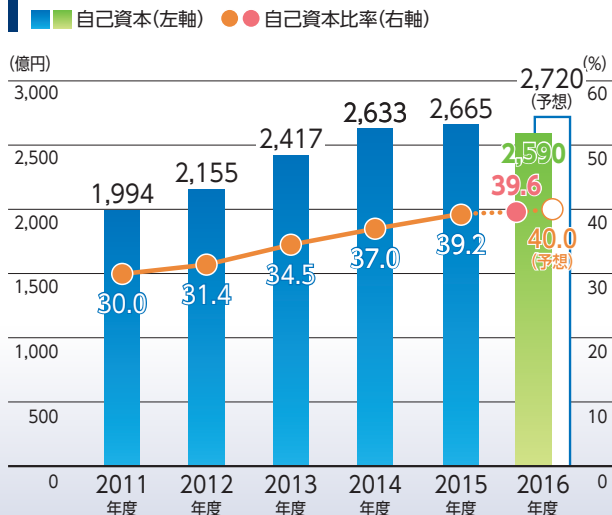
*自己資本利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

有利子負債とD/Eレシオ*



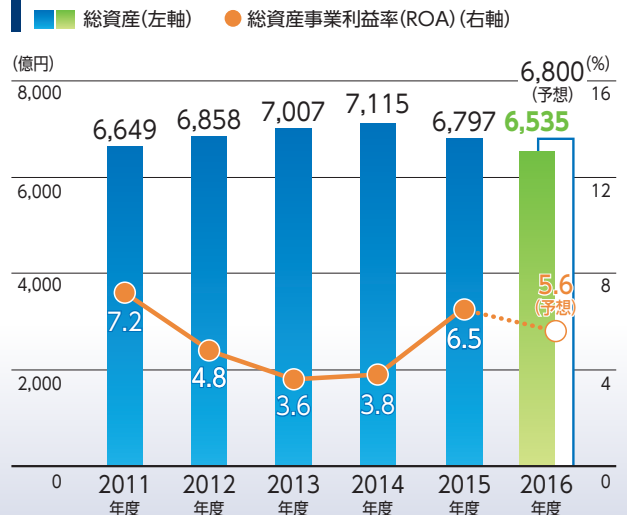
*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本 (=純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率(ROA)*



*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益 (=営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法投資損益) / 総資産

会社情報・株式情報

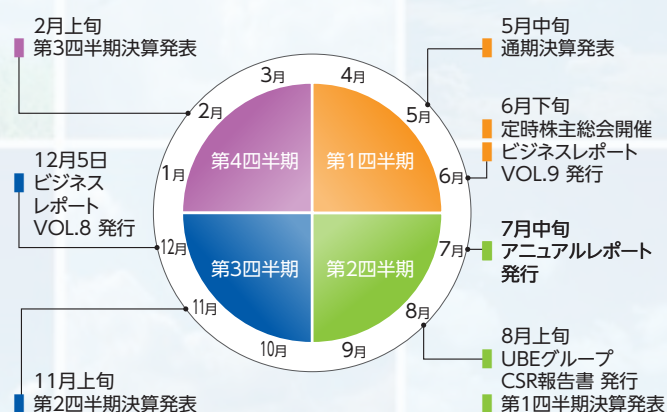
会社概要 (2016年9月30日現在)

設立	1942 (昭和17)年3月
資本金	58,434百万円
従業員数	3,681人 (連結 10,841人)
連結対象会社	93社 (連結子会社68社、持分法適用会社25社)

役員 (2016年9月30日現在)

取締役		監査役	
取締役会長	竹下 道夫	常勤監査役	三宅 節郎
代表取締役社長	山本 謙	常勤監査役	久保田 隆昌
代表取締役	杉下 秀幸	監査役(社外)	落合 誠一
取締役	松波 正	監査役(社外)	須田 美矢子
取締役(社外)	草間 高志		
取締役(社外)	照井 恵光		
取締役(社外)	庄田 隆		
取締役(社外)	蔭山 真人		

IRカレンダー (2016年12月～2017年11月)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名などの変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
未払配当金のお支払 その他株式事務について		

株式に関する「マイナンバー」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届けをお願いいたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711

当社ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主の皆様のお役にたてるよう、製品情報やニュースリリース、決算情報など、様々な会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

宇部興産

検索

ホームページアドレス

<http://www.ube.co.jp>

投資家情報 (株主・投資家情報)

各種製品情報

投資家情報 (個人投資家の皆様へ)

トップページ

宇部興産株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おさください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。